

宇城市小中一貫教育推進計画(概要版) ～地域と触れ合い、個性を發揮する人づくり～

宇城市教育委員会
令和3年6月改訂

1 小中連携教育から小中一貫教育へ・・・

小中連携教育

小中学校段階の教員が情報交換や交流を行うことを通じて小学校から中学校教育への円滑な接続を目指す様々な教育

小中連携教育の取組の実績を踏まえ、小中一貫教育の取組に高めていく

小中一貫教育

小学校・中学校の教員が**目指す子供像を共有**し、**9年間を通じた教育課程を編成**し、**系統的な教育を目指す教育**

2 小中一貫教育により期待される効果

- 小中学校間の滑らかな接続
- 小中学校で一貫した指導
- 地域と一体となった子供の育成



3 宇城市が目指す小中一貫教育の基本方針

● 基本的姿勢

宇城市の小・中学校は・・・

- 義務教育9か年で子供たちを育てます
- 中学校区（ブロック）で一体となって子供たちを育てます
- 保護者・地域と一体となって子供たちを育てます

● 宇城市の義務教育9年間のとらえ方

小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
第1期 (ホップ)				第2期 (ステップ)			第3期 (ジャンプ)	
基礎基本形成期				充実・接続期			発展期	
義務教育卒業時の姿を想定し、9か年に必要な基礎・基本の徹底を図る。				学習活動等の充実とともに、小中の円滑な接続を図る。			新たな進路に向け、義務教育の仕上げを図る。	
学級担任制				一部教科担任制			教科担任制	

● 宇城市の小中一貫教育の区分

小中連携のタイプ	施設分離型				施設一体型
	1中2小	1中1小	1中4小		1中1小
ブロック	三角ブロック	不知火ブロック	松橋ブロック	小川ブロック	豊野ブロック
中学校	三角中学校	不知火中学校	松橋中学校	小川中学校	豊野中学校
小学校	三角小学校 青海小学校	不知火小学校	松橋小学校 当尾小学校 豊川小学校 豊福小学校	小野部田小学校 河江小学校 小川小学校 海東小学校	豊野小学校

4 宇城市の具体的な取組み(例)

各ブロックで、取組内容を検討します。

(1) 教職員の意識改革

「義務教育9か年で子供たちを育てる」意識を共有することです。

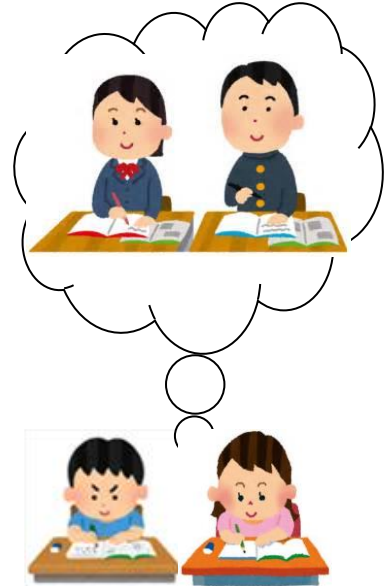


(2) 目指す子ども像(目標)の設定・共有化

「義務教育を終える段階で、身に付けておくべき資質・能力は何か」という観点から、目指す子供像を設定し、全職員で共有することです。

(3) 育ちや学びの連続性の確保

- 各ブロックで、9年間を意識した教育課程を編成することです。
 - ・教科等の系統性の整理
 - ・諸計画における小中一貫した指導計画策定
- 学びのスタイルを確立することです。
 - ・9年間を見通した基本的な生活習慣・学習規律の指導内容統一
 - ・「主体的・対話的で深い学び」を視点とした授業改善
 - ・主体的な学習を促す効果的な家庭学習の充実に向けた取組
- 指導スタイルの連続性を確保することです。
 - ・第2期における教科担任制や乗り入れ授業の導入
 - ・合同授業研究会等を通しての指導スタイル確立



(4) 小中一貫教育推進体制の構築

- 宇城市小中一貫教育連携協議会の設置(教育委員会)
- 宇城市小中一貫推進会議の実施(教育委員会)
- 小中一貫教育推進コーディネーターの設置(各学校)

(5) コミュニティ・スクール等との一体的な展開

小中一貫教育は、学校間をつなぐ取組であり、コミュニティ・スクールや地域学校協働活動は、地域と学校をつなぐ取組です。共に実施主体が目標を共有化するものであることから一体的な取組を推進します。



(6) 教育活動の連携

- 小中合同の学校行事開催したり、多様な異学年交流活動を実施します。
- 児童会・生徒会活動の連携を図ります。



●小・中合同運動会



●総合的な学習の時間